



## 日本文化で交流 台湾高雄市の姉妹校と交流

1月20日、市内4中学校と茅野高校で茅野市と台湾高雄市の姉妹校提携に基づく交流事業が行われました。茅野市の生徒や地域住民が盛んに歓迎し、日本の学校生活や伝統文化を体験してもらいながら交流を深めました。  
永明中学校では永中コミュニティスクール運営委員のメンバーや地元ボランティアらの協力で、餅つきや書道、生け花など例年以上に様々な体験を用意。地域を上げて交流事業を盛り上げました。  
来日した台湾高雄市の学生は、5泊6日で来日。そのうち2日間、茅野市に滞在した。この交流のほか、スキー体験や尖石縄文考古館の見学など行ったそうです。



## 「はい！」の掛け声、高らかに 第3回縄文かるた大会

1月19日、茅野市役所大ホールを会場に第3回縄文かるた大会を開催しました。子どもから大人まで、優勝目指して勢いよくかるたをとっていました。  
個人戦と団体戦を開催。個人戦では、保育園・幼稚園児、小学校低学年、同高学年、中学生以上の4部門に分かれて対戦。各ブロック4～7人で札を取り合いました。読み手の声に耳をすませて、最初の言葉と同時に札に手を素早く伸ばしていました。  
「かるた」という形で楽しみながら縄文を知り、親しみました。



## 決意と覚悟を新たに堂々で行進 消防出初式

1月12日、茅野市消防出初式が開催され、分列行進や梯子乗りの披露、表彰式が行われ、地域を守る消防団が1年のスタートを切りました。  
分列行進には団長以下685人が参加。各所属ごとにまとまり、堂々とした姿を見せていました。また行進後には、ちの分団第一部(上原)による梯子乗りを披露。技披露のほか、梯子の上からおもちゃなどを投げる宝投げもあり、子どもたちが拾い駆け回る姿が見られました。



## 新年の幕開け、暖かな朝日とともに

### 小泉山元旦登山

1月1日、小泉山元旦登山を行いました。新年の幕開けを八ヶ岳や富士山、朝日を眺めながらお祝いしました。  
子どもから大人まで午前6時過ぎから山頂を目指して登山を開始。途中休みながらも元気に登っていく姿が見られました。山頂に着くと、日が上がるのはまだかと落ち着かない様子。いざ日が出ると歓声が上がり、写真に収める人が多くみられました。



日の出の直後、参加者全員での万歳三唱や、木遣りの披露が行われ、今年が良い年になることを願いながら、新たな年のスタートを切りました。



## 凧揚げ、おしるこ、書き初め お正月の風物詩が勢ぞろい 元旦博物館まつり

1月1日、元旦博物館まつりが開催されました。凧揚げや書き初め、かるた取り、おしるこの振る舞いなどお正月らしい催しで楽しみながらお祝いをしました。  
参加者の一部は小泉山元旦登山で配布された抽選券を手に参加。今年最初の運試しということでわくわくしながら抽選会に参加する子どもたちの姿が見られました。



自分で絵を描いた凧を揚げたり、書き初めで自分の決意を表現したりと、多彩な企画を楽しみました。